

## 元 Google 社員のアプリマーケティング第一人者・坂本氏による オンラインセミナー「Cookie レス時代のアプリ戦略」を開催

2月18日（火）16時～ 個人情報保護強化の中でマーケティングの鍵となる  
「アプリを活用した 1st パーティデータの収集と活用」を、リテールメディア事例を踏まえ解説

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）は、2025年2月18日に経営者・マーケティング担当者向けオンラインセミナー「1st パーティデータ※1が未来を変える！Cookie レス時代のアプリ戦略～元 Google 社員のアプリ先生が成長戦略を解説～」を開催することをお知らせします。

※1) 1st パーティデータ：ユーザーが訪問したサイトの運営企業が、サイト訪問情報などの Cookie 情報や、自社フォームに入力された個人情報、ECでの購買情報などを自社で収集したデータのこと



1stパーティデータが未来を変える！

# Cookieレス時代の アプリ戦略

元Google社員のアプリ先生が  
成長戦略を解説

株式会社アイリッジ  
アプリビジネス事業本部 マーケティング部  
**酒井 邦彦**

「アプリマーケティングの教科書」著者  
**坂本 達夫**

参加無料 2.18 火 16:00～17:00 — ONLINE —

アプリマーケティングの教科書  
「アプリ先生」が解説する「ユーザー獲得」から「マネタイズ」まで  
「アプリ先生」として必要な全知識

急速に進む Cookie 規制や個人情報保護強化の波により、従来のマーケティング手法が大きな変革を迫られています。Google や Apple の動向により、3rd パーティデータ※2の収集が困難になる中、今後は Web によるリターゲティングが特に厳しくなると言われ、新たな顧客との関係構築が求められています。

※2) 3rd パーティデータ：訪問サイトの運営企業でなく、データ収集を専門とする企業などの第三者から入手したデータのこと

そこで今後、鍵となるのが「アプリを活用した 1st パーティデータの収集と活用」です。アプリ内で収集したデータを活用して、顧客との接点を強化し、顧客一人ひとりに最適化されたマーケティング活動を行うことは、これからのビジネス成長に欠かせません。

本ウェビナーでは、書籍『アプリを使ったビジネスの「ユーザー獲得」から「マネタイズ」まで - アプリマーケティングの教科書』の著者で、元 Google 社員のアプリ先生こと坂本達夫氏をお招きし、「アプリを活用した 1st パーティデータの収集と活用」を中心にアプリ戦略の重要性について解説していただきます。

また、1st パーティデータ活用の一例として、「リテールメディアにみる 1st パーティデータ活用事例」をご紹介します。実際にビジネス成長に結びつける事例をご紹介します。自社のアプリをどのように活用すれば次の一手に繋げられるのか、具体的なノウハウが満載です。

ウェビナーは途中入室・途中退室が可能で、ご都合に合わせてご参加いただけます。お気軽にお申し込みください。

## 開催概要

イベントタイトル	1st パーティデータが未来を変える！Cookie レス時代のアプリ戦略 ～元 Google 社員のアプリ先生が成長戦略を解説～
日時	2025 年 2 月 18 日（火） 16:00～17:00
開催方法	オンライン（Zoom ウェビナー）※参加費：無料 ※お申込み完了後、別途「視聴用 URL」をメールでお送りいたします
お申込み URL	<a href="http://iridge-7767001.hs-sites.com/seminar_20250218">http://iridge-7767001.hs-sites.com/seminar_20250218</a>
対象者	本セミナーは下記のような方におすすめです <ul style="list-style-type: none"><li>・アプリを活用して自社の売り上げを増やしたい経営者</li><li>・自社の顧客データを活用できていないマーケティング担当者</li><li>・アプリの顧客データや行動データから顧客との関係を構築したいマーケティング担当者</li><li>・アプリで顧客ロイヤリティを高めたいアプリ運用担当者</li></ul>
セミナー内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・なぜアプリ戦略に取り組まないといけないのか</li><li>・ビジネスを成長へと導くための 1st パーティデータ活用のポイント</li><li>・リテールメディアにみる 1st パーティデータ活用事例</li><li>・質疑応答</li></ul>
ご参加いただくとわかること	<ul style="list-style-type: none"><li>・Cookie レス時代のアプリを活用した顧客との関係構築</li><li>・アプリで取得した 1st パーティデータの活用方法</li><li>・ビジネス成長につなげるアプリデータの活用</li></ul>
登壇者	『 <b>アプリマーケティングの教科書</b> 』著者 <b>坂本 達夫氏</b> 楽天、Google、AppLovin、Smartly.io を経て、2021 年よりモバイル事業者向け機械学習マーケティング企業である Moloco の DSP 事業日本代表に就任。2025 年よりコムスマ株式会社海外担当。モバイル広告・マーケティングテクノロジーの専門家。2023 年『アプリマーケティングの教科書』刊行。国内中心に約 90 社のスタートアップにエンジェル投資を行う。東京大学経済学部卒業。福岡出身、関西育ち。2 児の父。

### 株式会社アイリッジ (<https://iridge.jp/>)

株式会社アイリッジは、企業のアプリビジネス支援とビジネスプロデュース支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS、業務支援等、幅広い領域で DX を支援しています。

アプリビジネス支援では OMO\*アプリの企画・開発における業界トップクラスの実績があり、手がけたアプリの月間アクティブユーザー数は国内最大級の 9,000 万超。開発から機能拡張、マーケティング施策まで行えるアプリビジネスプラットフォーム「APPBOX」が主カプロダクトです。

\*Online Merges with Offline：オンラインとオフラインを統合したマーケティング

ビジネスプロデュース支援では、アプリに限定しない、コミュニケーションデザインの戦略立案からデジタルとリアルを統合した施策の企画・実行までを支援可能。グループ会社の Qoil と連携し、プロデューサーとプランナー、クリエイティブディレクター等から成るチームで、“点”の相談を“面”の課題解決に導く独自の価値提供を行います。総合電機メーカーや金融サービス事業者、電気通信事業者等、業界トップ企業の幅広い実績を持ちます。

※記載されている各社の会社名、サービス名、商品名等は、各社の登録商標または商標です。